

令和5年第8回水俣市教育委員会定例会会議録

開催日	令和5年8月25日(金)		
場所	水俣市役所3階会議室		
会議種類	定例会		
出席委員	平尾 雅述	委員	
	山田 誠次	委員	
	堀 浄信	委員	
	本田 恵津子	委員	
教育長	小島 泰治		
欠席委員	なし		
事務局出席者	榮永 哲久	教育課学校教育室長	
	松元 草也	教育課生涯学習室長	
	田上 朋史	教育課学校教育室次長	
	森山 結	教育課学校教育室主事	
署名者	平尾 雅述	委員	
	山田 誠次	委員	
	堀 浄信	委員	
	本田 恵津子	委員	
	小島 泰治	教育長	
傍聴者	有		
開会宣言	午後1時30分		
<p>1 非公開とする審議事項</p> <p>1) 協議第2号を非公開とすることについて 学校教育室</p> <p>2 報告</p> <p>1) 教育長報告</p> <p>2) 各課報告</p> <p>① 令和5年度ひきこもり研修会に係る後援承認について 学校教育室</p> <p>② キッズサッカー交流会2023に係る後援承認について 学校教育室</p> <p>③ 第49回熊本県PTA研究大会あしきたみなまた大会に係る後援承認について 生涯学習室</p> <p>④ 水俣市中学校部活動地域移行検討協議会設置要綱の制定について 学校教育室</p> <p>⑤ 水中ドローンで新発見！水俣の海探検会に係る共催承認について 学校教育室</p> <p>3 議事</p> <p>1) 審議事項</p> <p>8月はなし。</p>			

2) 協議事項	
① 令和5年9月の教育委員会定例会の開催日程について	学校教育室
② 学校教育活動の現状について	学校教育室
4 その他	
1) 令和5年9月の行事予定について	学校教育室
1 非公開とする審議事項	

【案件】	協議第2号を非公開とすることについて
【説明】 榮永 哲久 学校教育室長	個人情報等を含むため、協議第2号は非公開を提案します。
各委員	はい。
【採決】	承認
2 報告事項	
1) 教育長報告	
小島 泰治教育長	<p>みなさんこんにちは。</p> <p>8月も下旬となり、中学校は、今日が2学期始業式となりました。小学校は、29日が2学期の始業式となります。</p> <p>この夏休み、全国では、子供の水難事故や熱中症による死亡事故の報道が相次いでありましたが、水俣市においては、今のところ小中学校からは、児童・生徒、職員の大きな事故等の報告はあっておりません。</p> <p>ただ、職員の自動車事故が立て続けに数件あっておりまして、すべて追突をされるという被害で、どうしようもないところもあるのですが、2学期を迎えるにあたり、熱中症予防や交通事故防止等について改めて各学校に指導したいと思います。</p> <p>今回は、2点報告します。</p> <p>1点目は、7月28日（金）に実施した「給食センター祭り」についてです。給食がどんなところでどのように作られているのかを知ってもらうために、平成24年度から、毎年、夏休みに行っています。ここ数年、コロナの影響のため中止しておりまして、4年ぶりに開催しました。</p> <p>当日は、223人の参加がありました。例年が150人程度の参加でしたので、例年にない大盛況でした。くまモンが来た影響も大きかったと思います。</p> <p>教育委員会としては、給食センターの仕事内容等について啓発できたと思っています。参加者にとったアンケートの記述からも好評でしたのでさらに工夫して実施していきたいと思っています。</p> <p>2点目は、「水俣未来ラボ 子ども議会」について報告します。</p> <p>これは、「水俣市青少年育成市民会議」が主催している中学生・高校生向けの事業で、事務局である生涯学習室が企画運営しています。ちなみに、小学生向けは、秋にエコパークでぐるぐるパン作りを行っています。</p>

	<p>今年度は、みなまた未来ラボとして中高生に議員体験をしていただき、子ども議会を開催しました。</p> <p>具体的には、市内4つの中学校から2人ずつ8人の中学生、水俣高校から8人の高校生、合わせて16人の中高生に参加していただきました。</p> <p>中高生には、8月3日、4日に「産業・経済」「教育・文化」「健康、福祉」「SDGs・環境」「生活基盤」の5つのテーマについて、水俣市の現状と課題について学んでいただきました。</p> <p>その後、1つのテーマを3人1グループで担当し、水俣の未来に必要なことなどについて質問や提案を考えてもらいました。</p> <p>当初は、9日（水）の午後に子ども議会を開催する予定でしたが、台風の影響で17日（木）午後を実施しました。</p> <p>子ども議会は、1グループ3人のうち1人が提案等の発表、2人が市に対して質問をしました。答弁作成及び当日の答弁は、市役所の若手職員が行いましたが、中高生の熱意や思いに応えようと、本物の議会と同じように真剣に答弁を作成しておりました。</p> <p>私の役割は、本物の議会と違って、最後の講評だけでしたので、ゆったりとした気持ちで中高生の発表や質問の様子を見せていただきました。</p> <p>水俣市を自分たちで何とかしたいという思いや願いが込められた発表や質問でした。また、若い中高生ならではの視点で、私たちには思いつかないような質問もありました。</p> <p>発表の態度も、練習するにつれて上達し、堂々としており、とても頼もしく感じたところです。</p> <p>中高生は、今回、未来ラボに参加し、議員体験をしたことによって、水俣市のことについて今まで以上に興味を持っていただいたと思います。</p> <p>これからも水俣市民の一人として、水俣のことを一生懸命考えていただき、より素晴らしい水俣をつくるにはどうしたらよいかを考え、実行していったほしいと思います。</p> <p>前回、子ども議会を開催したのは、平成28年度でありまして、それ以来の開催となりました。しかも、以前は、小学生を対象としておりましたので、中高生対象というのは、初めての試みで、手探り状態で実施でしたが、課題を整理し、次につなげたいと思います。</p> <p>報告は、以上です。何か質問はございますか。</p>
堀 浄信委員	未来ラボの子ども議会は、どういう流れで水俣高校生も参加となったのですか。教育委員会は義務教育の小中学校のみが管轄だと思いたので。
小島 泰治教育長	教育委員会が事務局を務める水俣市青少年育成市民会議において進めた事業であり、水俣高校にお願いして、参加してもらうことができました。
堀 浄信委員	関連する話として、18歳が成人とされ、選挙権も発生しますが、全国的にも見てもまだまだその意識が足りていないと思われまので、高校生を巻き込んだ事業がそういう部分にも広がればいいなと思いた。
平尾 雅述委員	青少年育成市民会議には、商工会議所も入っていますか。
小島 泰治教育長	婦人会や警察署など、多様な団体が参加しており、もちろん商工会議所も入っています。
平尾 雅述委員	素晴らしい事業だと思いた。未来ラボの事業として、今回は子ども議会を実施されましたが、次回は、地域活性化をテーマとして焦点を絞って開催することはできますか。例えば水俣市の未来について、子供たちがどう考えているかなど。
小島 泰治教育長	今回の子ども議会は、5つのテーマに絞って実施しましたが、より絞り込む必要があるということですか。

平尾 雅述委員	焦点を絞り込み、子供目線でこういうことじゃないだろうかという部分でやっていけば、地域が活性化すると思います。人口減少とかもすごい状況にはなっていますが、水俣に誇りを持ってもらうために、自分が住んでいる地域をどうやったら活性化できるのだろうかということを、子供たちが考えられるようにしてほしい。子ども議会も素晴らしい事業だと思いますが、毎年ではなく隔年でもいいので、子ども議会以外の事業としてテーマを絞って実施していただければと思います。
小島 泰治教育長	検討させていただきたいと思います。
山田 誠次委員	商工会議所がプロジェクト会議を作って、イベント的なものではなく、子供たちの意見を本気で取り入れていくような事業はどうでしょうか。教育関係だけでなく、世の中の流れとして、子供の意見を聞いて決めていこうとなってきていますので。そのためにも、子供達にはいろいろなことを学び、知識を増やしていただく必要がありますね。
平尾 雅述委員	中学校は、9月に職場体験がありますが、体験して終わりという感じなので、単発ではなく横の連携をとって継続性があるようにできればと思います。子ども議会では、学校代表として数人しか体験できませんので、もっと多くの生徒たちが参加できるようなものとしてもらいたいです。
本田 恵津子委員	私も、未来ラボの参加者は、いい体験事業として、もう少し増やすべきだと思います。子ども議会はすごくいい事業だと思いますので、その辺が反映できればいいですね。 それと、夏季休暇中の教職員の事故が多かったとのことですが、先生方に怪我はありませんでしたか。
小島 泰治教育長	全てが追突された事故でしたが、軽微な事故ばかりで大きな怪我はありません。
2) 各課報告	
報告第1号	令和5年度ひきこもり研修会に係る後援承認について
榮永 哲久 学校教育室長	(配布資料をもとに説明) 学校教育室
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
平尾 雅述委員	この研修会は、1年に1回、開催されるのですか。
榮永 哲久 学校教育室長	そう聞いています。
平尾 雅述委員	社会福祉協議会主催の事業であり、教育委員会と言えるものではないと思いますが、このような研修会は単発ではなく、ノウハウを高めるためにも、ディベートをやるなど工夫して、シリーズ的に行っていけばいいのかなと思います。
堀 浄信委員	6月の定例教育委員会で不登校数が増えている話をしましたが、やはり支援する側のつながりがないとうまくいかないなので、この研修会もいいきっかけとして進んでいけばと思います。日本では個人情報保護の考え方が変な感じになり、支援が必要なのにお互いが情報を出さないなど、情報が錯綜することが多いと思われませんが、初動が大事ですので、それらを解消することにもつながればと思います。私も出席しますが、お互いが顔見知りになり、単発ではなくつながっていくためのいいきっかけにしたいですね。
小島 泰治教育長	社会福祉協議会にも伝えておきたいと思います。

報告第2号	キッズサッカー交流会 2023 に係る後援承認について
榮永 哲久 学校教育室長	(配布資料をもとに説明) 学校教育室
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
各委員	なし。
報告第3号	第49回熊本県PTA研究大会あしきたみなまた大会に係る後援承認について
松元 草也 生涯学習室長	(配布資料をもとに説明) 生涯学習室
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
平尾 雅述委員	タイトルの「つなぐ大学」というのがどういう意味か分かりません。
小島 泰治教育長	つないでいくという思いに特化したタイトルだと感じます。
松元 草也 生涯学習室長	パンフレットによれば、開催地を大学に見立てて、参加者の皆さんに、大学生になったつもりで御参加いただきたい、という感じになっております。
本田 恵津子委員	会場が3か所ありますが、これはどういう振り分けになっていますか。
松元 草也 生涯学習室長	それは把握していません。ある程度のキャパシティを考慮した振り分けとなっていると思います。
報告第4号	水俣市中学校部活動地域移行検討協議会設置要綱の制定について
榮永 哲久 学校教育室長	(配布資料をもとに説明) 学校教育室
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
各委員	なし。
平尾 雅述委員	この協議会は、令和8年度からの地域移行を進めるための会議ですか。
小島 泰治教育長	そうです。水俣市は、令和8年度より、休日だけでなく平日も含めた地域移行を目標として考えています。
平尾 雅述委員	先日、佐賀県で九州地区の市町村教育委員会連合会の総会が開催され、参加してきましたが、その際のテーマが中学校部活動の地域移行でした。文部科学省から担当者が来て説明をされましたが、会場からは次々に質問が出てスムーズに返答できていない部分もありました。資料もあずかってきていますので、後日、教育長に持参したいと思います。
小島 泰治教育長	この件は、文部科学省も、当初の「改革集中期間」から「改革推進期間」へとトーンダウンしている部分があるようです。
山田 誠次委員	熊本市は、部活動の地域移行をしないと宣言していますよね。
榮永 哲久 学校教育室長	そのような話も聞いてはいますが、まだ確定しているわけではなく、選択肢として検討している段階だと思います。
山田 誠次委員	今年度から中体連大会にクラブチームが出場できるようになりました。どうやらそこで話が落ち着いて、決着するのかもしれないですね。
小島 泰治教育長	中体連も今年度の大会については、終了しましたが、来年度、再来年度に

	関しては、どう変わっていくか見えない状況ですね。中学校部活動は中体連があるため、この動向は大きいですね。
報告第5号	水中ドローンで新発見！ 水俣の海 探検会に係る共催承認について
榮永 哲久 学校教育室長	(配布資料をもとに説明) 学校教育室
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
堀 浄信委員	今後のためにもお聞きしておきます。このようなイベントで、報道機関が取材にくる場合は、その都度、保護者の確認は取られていますか。
小島 泰治教育長	各学校において、年度当初に一括して確認しているケースが多いと思いますが、第二小学校には、確認しておきます。
3 議事	
1) 審議事項	
	8月は議題なし。
協議第1号	令和5年9月の教育委員会定例会の開催日程について
榮永 哲久 学校教育室長	(配布資料をもとに説明) 学校教育室
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
堀 浄信委員	9月定例教育委員会は、所要により出席できません。
小島 泰治教育長	了解しました。
協議第2号	学校教育活動の現状について
榮永 哲久 学校教育室長	(報告の概要) ① 7月の小中学校長期欠席児童生徒報告について ② 7月の児童生徒事故・非行報告について ③ その他
	《非公開》
	《「学校教育活動の現状」における各教育委員の主な意見》
堀 浄信委員	不登校対策について、どうしたらうまくいくのか、最近、ヒントを得た。鹿児島出身でフランスに行かれた方で、こども家庭庁の委員もされている方に、11月1日に水俣市にお越しの上、フランスの子育てについて話をさせていただく。フランスでは、不登校や虐待の家庭に対しては、「心配な家庭」という言葉を使い、個人や家族の問題ではなく、社会的な制度や支援のシステムが届いていないからそうなっているという考え方をされている。特に不登校は子供の権利を奪うことであり、大人が責任を果たしていないということで、だからそうならないためにも、子供のころからエドゥケーターが家庭に入り、支援しているとのことである。
4 その他	

1)	令和5年9月の行事予定について
榮永 哲久 学校教育室長	(配布資料をもとに説明) 学校教育室
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
各委員	なし。
2)	その他
小島 泰治教育長	本日の議題は全て終了しましたが、それ以外で何かありますか。
山田 誠次委員	水俣市では、スポーツに関する事務が教育委員会から市長部局へ移管されましたが、スポーツ大会に関する名義後援依頼は、教育委員会にきていますよね。市長部局にも来ているかもしれないし、どっちつかずな感じがします。中学校の部活動もありますが、生涯学習の一つとしてのスポーツもあるはずです。スポーツ振興としてのスポーツと生涯学習としてのスポーツ、どちらも大事にしていくべきではないかと思います。
小島 泰治教育長	水俣市の市長部局と教育委員会に対し、両方に名義後援申請がある場合がありますが、教育委員会の後援要項は、市長部局の後援要項とは違いますので、市長部局が後援を決定しても、教育委員会では後援しないということもあります。
堀 浄信委員	小学校部活動地域移行の時は、教育委員会にスポーツの事務局がありました。今、大事な中学校部活動の地域移行を決めていくときに、事務局が教育委員会にないのは難しさを感じますね。
山田 誠次委員	社会体育での使用時に体育館を破損した際、教育委員会が修理したこともありましたね。
堀 浄信委員	他の市町村では、スポーツ事務局の在り方は、どうなっていますか。
榮永 哲久 学校教育室長	調べてから後日回答します。
閉会宣言	午後2時45分